

## 編集後記

文教大学付属生活科学研究所紀要は、今年度（2019年度）第42集を刊行することとなりました。本号には論文10編、研究ノート6編の研究が掲載されました。お陰様で今年度も多くの学内外の研究者や院生からのご投稿を頂き、本紀要が刊行されました。ご投稿を頂きました皆様、並びに本紀要の編集にご尽力を頂きました編集委員の皆様にご心から感謝を申し上げます。

今年度は、文教大学付属生活科学研究所水島恵一賞の第2号が大塚汐里氏の「特別支援教育コーディネーターのワーク・ライフ・バランスの検討」に授与されることとなりました。大塚氏に心からお祝いを申し上げます。本学学長であり本研究所の創設提案者でもあった故水島恵一先生は、実践の場で活躍する方々の研究や実践に貢献しうる研究を大変重要視されていました。学校教育の実践の場で活躍される大塚氏の受賞は、水島先生のご意志にも添うものと信じます。大塚氏の今後益々のご研鑽と研究のご発展をお祈り申し上げます。あわせて今回の受賞が、他の若手研究者や若手実践家の方々の研究を喚起するものとなることを願っています。

生活科学研究所は、今後も本研究所の創設提案者である水島先生が目指されたように、人文・社会的な面と自然科学的な面を融合し「生活している人間」という観点に基づく学としての生活科学の開拓と確立、更には学際的アプローチによる生活科学の探求を目指して参りたいと存じます。その研究活動の一環として、本紀要が今後も多様な専門領域の方々の目に触れ、引き続き優れた研究成果の発表の場となり、かつ研究交流のきっかけとなることを願います。

文教大学付属生活科学研究所  
所長 金藤ふゆ子